



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1663 URL <http://www.k-and-o-energy.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶田 直  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部マネージャー (氏名) 中山 正吾 (TEL) 0475-27-1011  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	44,794	5.1	2,584	△12.5	2,865	△11.3	1,972	△3.9
28年12月期第3四半期	42,623	△25.4	2,952	△29.4	3,229	△34.4	2,052	△33.8

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 2,208百万円(66.6%) 28年12月期第3四半期 1,325百万円(△57.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	72.02	71.55
28年12月期第3四半期	74.94	74.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	89,439	74,310	78.8
28年12月期	89,622	72,846	77.1

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 70,491百万円 28年12月期 69,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
29年12月期	—	14.00	—		
29年12月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,600	5.6	2,700	△16.5	3,100	△14.6	2,100	△12.6	76.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	30,336,061株	28年12月期	30,336,061株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	2,950,146株	28年12月期	2,949,804株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	27,386,126株	28年12月期3Q	27,386,558株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高については、主にガス事業の売上高が増加したことにより、前年同期に比べ5.1%増加の447億94百万円となりましたが、ガス仕入費用の増加やヨウ素販売価格の低下などにより、営業利益については前年同期に比べ12.5%減少の25億84百万円、経常利益については11.3%減少の28億65百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については3.9%減少の19億72百万円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであり、増減の比較については、全て「前年同期」との比較となっております。なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの名称を変更しており、従来の「ヨード・かん水事業」を「ヨウ素事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

#### <ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響による一部のガス販売価格の上昇や発電用途でのガス販売量の増加などにより、売上高については6.5%増加の405億73百万円となりましたが、ガス仕入費用や新規開発による減価償却費の増加などにより、営業利益については7.7%減少の36億19百万円となりました。

#### <ヨウ素事業>

国際的な価格低下の影響を受けヨウ素販売価格が低下したことなどにより、売上高については11.3%減少の24億73百万円、営業利益については14.0%減少の8億29百万円となりました。

#### <その他>

建設事業の売上高が増加したことや、器具販売事業の利益率が向上したことなどにより、売上高については1.0%増加の17億47百万円、営業利益については36.3%増加の1億16百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

#### <資産の部>

流動資産は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ4.9%減少の343億34百万円となりました。また、固定資産は、設備投資による機械装置及び運搬具の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2.9%増加の551億4百万円となりました。以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ0.2%減少の894億39百万円となりました。

#### <負債の部>

流動負債は、設備投資に係る未払金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ18.3%減少の76億85百万円となりました。また、固定負債は、設備投資資金の調達による長期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1.1%増加の74億43百万円となりました。以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ9.8%減少の151億28百万円となりました。

#### <純資産の部>

純資産合計は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2.0%増加の743億10百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しについては、平成29年8月10日付の「平成29年12月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更ありません。詳細については、平成29年8月10日付の「平成29年12月期 第2四半期決算短信」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,402	15,895
受取手形及び売掛金	5,835	5,101
有価証券	3,490	10,911
たな卸資産	922	919
その他	1,446	1,511
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	36,094	34,334
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	12,876	16,393
その他(純額)	24,047	22,870
有形固定資産合計	36,924	39,263
無形固定資産		
投資その他の資産	1,259	1,111
投資その他の資産		
投資有価証券	13,342	12,747
その他	2,049	2,030
貸倒引当金	△47	△48
投資その他の資産合計	15,344	14,729
固定資産合計	53,527	55,104
資産合計	89,622	89,439
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,626	3,178
引当金	27	49
その他	5,757	4,457
流動負債合計	9,411	7,685
固定負債		
長期借入金	837	916
退職給付に係る負債	5,081	4,937
引当金	207	258
その他	1,238	1,331
固定負債合計	7,365	7,443
負債合計	16,776	15,128

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	13,922	13,923
利益剰余金	48,020	49,225
自己株式	△1,132	△1,133
株主資本合計	68,809	70,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	946	1,043
退職給付に係る調整累計額	△625	△568
その他の包括利益累計額合計	321	475
新株予約権	189	213
非支配株主持分	3,525	3,605
純資産合計	72,846	74,310
負債純資産合計	89,622	89,439

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	42,623	44,794
売上原価	32,989	35,473
売上総利益	9,633	9,320
販売費及び一般管理費	6,680	6,735
営業利益	2,952	2,584
営業外収益		
受取配当金	62	120
受取賃貸料	108	109
その他	175	127
営業外収益合計	346	357
営業外費用		
支払利息	24	18
賃貸費用	18	19
寄付金	9	35
その他	17	2
営業外費用合計	69	76
経常利益	3,229	2,865
特別利益		
固定資産売却益	27	19
受取損害賠償金	—	24
特別利益合計	27	44
特別損失		
固定資産除却損	103	69
投資有価証券評価損	—	27
その他	3	1
特別損失合計	106	98
税金等調整前四半期純利益	3,150	2,811
法人税等	1,105	797
四半期純利益	2,044	2,014
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	41
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,052	1,972

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	2,044	2,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△763	137
退職給付に係る調整額	44	57
その他の包括利益合計	△718	194
四半期包括利益	1,325	2,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,433	2,126
非支配株主に係る四半期包括利益	△107	82

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	38,105	2,787	40,893	1,730	42,623	—	42,623
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	146	—	146	43	189	△189	—
計	38,251	2,787	41,039	1,773	42,812	△189	42,623
セグメント利益	3,921	964	4,885	85	4,970	△2,018	2,952

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,018百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,214百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	ガス事業	ヨウ素事業 (注) 1	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	40,573	2,473	43,046	1,747	44,794	—	44,794
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	132	—	132	7	140	△140	—
計	40,706	2,473	43,179	1,755	44,934	△140	44,794
セグメント利益	3,619	829	4,448	116	4,564	△1,980	2,584

(注) 1. 第1四半期連結会計期間より報告セグメントの名称を変更しており、従来の「ヨード・かん水事業」を「ヨウ素事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

3. セグメント利益の調整額△1,980百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,183百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。